

雷雨時の登下校について

このことについて、以下のような対応としますので、ご理解いただき、ご協力をお願いします。

記

1 登校時

(1) 家を出る前の雷雨

- ・雷雨がおさまるまで、自宅待機します。

(2) 通学班の集合場所での雷雨

- ・地区委員（地区委員の都合がつかない場合は、都合のつく保護者。以下保護者と記す。）が駆け付け、児童を自宅に戻します。
- ・雷雨がおさまるまで、自宅待機します。

(3) 通学途上での雷雨

- ・近隣の家屋や屋根つきの駐車場等に避難します。原則として、地区委員または保護者が駆け付け、雷雨がおさまるまで、その場で待機します。
- ・雷雨がおさまった後に、地区委員または保護者の付き添いのもとに、登校します。

(4) バス利用児童について

- ・家を出る前の雷雨については、雷雨がおさまるまで、自宅待機します。
- ・バス停までの区間にいた場合、近隣の家屋や屋根つきの駐車場等に避難します。原則として、地区委員または保護者が駆け付け、雷雨がおさまるまで、その場で待機します。
- ・バス停付近にいた場合、また、まもなくバスが到着する場合は、バスに乗車します。
- ・通常のバスに乗り遅れた場合でも、雷雨の状況を見て、再度、バスを運行していただけるように、関係機関と調整します。この場合、運行状況や時刻については、まちこみメールで連絡します。

※上記（1）（2）（3）の場合とも、午前8時25分より遅くなる場合は、その旨、地区委員または保護者が学校に連絡してください。

※自宅に戻った時、家人がいない場合の対応については、各家庭で、子どもと事前に話し合っておいてください。

2 下校時

- ・雷雨がおさまるまで学校待機させ、雷雨がおさまった後に、教職員の付き添いのもとに下校します。
- ・この場合、まちこみメールで、保護者の皆様に配信します。
- ・迎えに来られる場合は、可能な限り徒歩で来ていただきますようお願いいたします。（錦生地区を除く。この場合は、職員または体育館下の駐車場を利用してください）
- ・迎えに来ていただいて、ご厚意で他の児童と一緒に連れて帰られる場合、該当児童の保護者から事前に提出いただいている「災害時引渡しカード」に記載されている方以外には引き渡すことはできませんので、了解いただきますようお願いいたします。

いずれの場合も、気象庁等の公的な発表と限定された地域の気象とは、時間的かつ程度についてズレが生じることがあるため、目視と気象情報をあわせて判断することとします。